

第 18 回 (2020 年度) 「高峰記念第一三共賞」の受賞者として、岡野栄之博士
(慶應義塾大学 大学院医学研究科委員長) を選出しましたのでお知らせいたします。

受賞研究テーマ

「神経幹細胞の基礎研究と臨床応用」

岡野博士は慶應義塾大学医学部を卒業、医学博士を取得後、筑波大学教授、大阪大学教授を歴任され、2001 年慶應義塾大学医学部教授、2007 年慶應義塾大学大学院医学研究科委員長、2015 年慶應義塾大学医学部長、2017 年には慶應義塾大学大学院医学研究科委員長に就任。

岡野博士は、元来再生能力が無いと言われてきた中枢神経系の再生に挑戦し、RNA 結合蛋白質 Musashi を中心とした神経系幹細胞生物学研究、幹細胞システムを活用した脊髄損傷の再生医療の開発、神経難病の病態・創薬研究と臨床応用、霊長類遺伝子改変技術の開発と脳科学・神経疾患研究への応用等、幅広い分野で継続して優れた研究実績を挙げてきた。基礎研究と技術開発を基盤として再生医療への応用を進めており、これらの成果の社会実装を含め、今後益々の発展に期待が持てる。

(所属機関・役職)

慶應義塾大学 大学院医学研究科委員長、慶應義塾大学医学部・教授

(主な略歴)

1983 年 03 月 慶應義塾大学 医学部卒業
1983 年 04 月 慶應義塾大学 医学部・生理学教室・助手
1985 年 08 月 大阪大学 蛋白質研究所・助手
1989 年 10 月 米国 Johns Hopkins 大学 医学部・ポスドク研究員
1992 年 04 月 東京大学 医科学研究所・助手
1994 年 09 月 筑波大学 基礎医学系・分子神経生物学・教授
1997 年 04 月 大阪大学 医学部・神経機能解剖学研究部・教授
2001 年 04 月 慶應義塾大学 医学部・生理学教室・教授
2007 年 10 月 慶應義塾大学 大学院医学研究科委員長
2015 年 04 月 慶應義塾大学 医学部長
2017 年 10 月 慶應義塾大学 大学院医学研究科委員長

(主な受賞歴)

2004 年 日本医師会医学賞
2006 年 文部科学大臣表彰・科学技術賞
2008 年 井上學術賞
2009 年 紫綬褒章
2014 年 ベルツ賞 (1 等賞)